

瑞龍寺を巡る精進料理の地旅

日常からの離脱無のやすらぎ

静寂な寺院での写経や坐禅の修行体験。
何かとストレスの多い現代社会。時には日常を離れ静寂の中に、心身共にゆったりとした時間を過ごす、リフレッシュしてくれる。



七堂伽藍完全復元支援事業

七堂伽藍完全復元事業は、焼失した七間浄頭(東司)と浴室を完全復元すれば日本を代表する寺院となります。売上の一部を寄附させていただきます。

体験者の感想

- 立派な建物に圧倒された。
- 京都と異なり、壮大なスケール。特に法堂は素晴らしい。
- 写経体験は初めてだったが、心静かな時を過ごせた。
- 写経の終わりまでを初めて書きとおせたことは大変良かった。
- 住職の話がよかった。もっと聞きたい・もっと見たい・拝みたいと思った。
- 1つ1つの味付けが美味。量もちょうど良かった。
- とても美味しい精進料理とお抹茶・じょうよ饅頭で、今回のツアーで一番美味しく、健康的でバランスの取れた内容でした。

旅行企画・実施

お寺の行事、その他諸般の理由で実施できない場合があります。予めご了承ください。



地旅の駅

感動・健康・癒し (社) 全国旅行業協会会員富山県知事登録第2-104号
Fukushi (株)富山県福祉旅行センター

高岡支店 〒933-0863 富山県高岡市関本町61 総合旅行業務取扱管理者/高山竹史

TEL: (0766) 21-4700 FAX: 0766-21-4668

URL: http://yado-club.com/ Eメール: tulip@yado-club.com

協力 (株)全旅、(社)富山県観光連盟、(社)高岡市観光協会、まちの駅ネットワーク高岡、清風

事前予約が必要です。

1 写経ツアー 4,500円 精進料理 瑞龍寺拝観料含む

筆ペンでお手本をなぞる形式ですので、字が苦手な方でも静かな環境のなかで、安心してお取組みいただけます。



午前部

10:00 瑞龍寺 総門前集合
10:10 写経(50分)
11:00 自由拝観(60分)
12:00 まちの駅たかおか「清風」にて昼食
13:00 自由解散

午後部

12:00 まちの駅たかおか「清風」にて昼食
13:10 写経(50分)
14:00 自由拝観(60分)
15:00 自由解散

最少催人数 2名以上

2 ゆかりの地ツアー 4,000円 精進料理 瑞龍寺拝観料含む

国宝の「仏殿」「法堂」「山門」と重要文化財に指定されている「総門」「禅堂」「高廊下」「大茶堂」を住職がご案内します。



午前部

10:00 瑞龍寺 総門前集合
受付-住職のご案内
10:40 宝物殿案内
12:00 昼食「清風」精進料理
13:00 瑞龍寺出発-前田利長墓所-繁久寺
14:00 瑞龍寺 解散

午後部

12:00 昼食「清風」精進料理
13:00 瑞龍寺-住職のご案内
13:40 宝物殿案内
14:10 瑞龍寺出発-前田利長墓所-繁久寺
15:10 瑞龍寺 解散

最少催人数 10名

3 坐禅ツアー 4,000円 精進料理 瑞龍寺拝観料含む

ストレスの多い現代。静寂な「国宝 瑞龍寺」での坐禅体験は、日常を離れ雑念を除くことにより、気持ちをリフレッシュしてくれます。



午前部

10:00 瑞龍寺 総門前集合
国宝「瑞龍寺」にて参拝&坐禅
11:50 移動(徒歩5分)
11:55 まちの駅たかおか「清風」にて昼食
12:40 自由解散

午後部

12:00 まちの駅「清風」集合、昼食
12:55 移動(徒歩5分)
13:00 国宝「瑞龍寺」にて参拝&坐禅
14:20 自由解散

最少催人数 10名



歴史都市・高岡は北陸の交差点

能登、飛騨への旅は新高岡駅から始まる

観光



国宝 瑞龍寺 (すいりゅうじ)
加賀前田家二代当主で高岡の開祖前田利長公の菩提寺曹洞宗の名刹。山門、仏殿、法堂は近世寺院建築の傑作として富山県内で唯一の国宝の指定を受けています。
▶JR新高岡駅北口より徒歩20分、車で5分



高岡大仏 (たかおかだいぶつ)
歴史のうでで奈良、鎌倉につく日本三大仏とも言われる高岡大仏。伝統的な銅器製造技術の粋を集めて約30年の歳月をかけて完成したものです。
▶JR新高岡駅北口より徒歩30分、車で10分



国定公園 雨晴海岸 (あまはらしかいがみ)
雨晴海岸は、岩礁多く白砂青松の景勝の地で日本の渚百選に選ばれており、天候に恵まれれば富山湾越しに3000メートル級の立山連峰 (たてやまねんぼう) を望むことができます。
▶JR新高岡駅より車で30分



万葉歴史館 (まんようれきしかん)
高岡は奈良、飛鳥とならぶ万葉の故地。「ふるさとの万葉」をテーマに豊富な文献資料をそろえた万葉研究のメッカともなっています。
▶JR新高岡駅より車で25分



山筋筋 (やまちょうすじ) 土蔵造りの町並み
高岡開町以来の商人町で、ここを中心の10町で高岡御車山祭を奉じていることから山町と呼ばれ、重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けています。
▶JR新高岡駅より車で10分



金屋町 (かなやまち) 千本格子の家並み
高岡の鑄物発祥の地。千本格子の家並みと、銅片の敷き込まれた石畳が、美しいたすまいを見えています。
▶JR新高岡駅より車で10分

祭り・イベント



御車山祭 (みくるまやまつり)
前田利長公が1609年に高岡城を築くにあたり、町民に与えられたのが始まりと伝えられています。七基が市内を巡行する華麗な祭りです。
▶毎年5月1日



万葉まつり 「万葉集全20巻朗唱の会」
万葉集全20巻 4516首の歌のすべてを、リレー方式で歌い継ぐビッグイベントです。朗唱者は全国から募集し、連続三昼夜にわたり、2,000人を超える人々が高らかに朗唱します。
▶毎年10月第一週の金・土・日曜日



日本海高岡なべ祭り
日本海の新鮮な魚介類と野菜をふんごんに盛り込んだ高岡鍋物の大なべで、料理を豪快に味わえる冬の高岡の風物詩的なビッグイベントです。市内各会場で行うなど当地自慢鍋が味わえます。
▶毎年1月の月上旬の土・日曜日

グルメ・工芸



和菓子
利長公が高岡を開いた際、和菓子職人も呼び寄せたことから始まりました。商人たちが和菓子でお客をもてなしたことで広まったと言われています。



高岡銅器 (たかおかどうき)
前田利長公の産業振興策により、銅器製造業は発展しました。出荷額、販売額共に全国一のシェア占めており、国の伝統工芸品に指定されています。



高岡漆器 (たかおかしゅき)
高岡漆器は、彫刻塗、勇助塗、青貝塗などの独特の技法を基に、盆類、茶道具、室内調度品などの製品づくりが行われ、国の伝統工芸品に指定されています。



高岡市観光交流課

〒933-8601
富山県高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1301 FAX 0766-20-1496

(社) 高岡市観光協会

〒933-0029
富山県高岡市御旅屋町101御旅屋セリオ7階
TEL 0766-20-1547 FAX 0766-20-1497

